

# 仲西、ライバル破り頂点

## 県中学ハンドボール

ハンドボールの第4回大仲杯・第53回県中学生春季選手権大会最終日は26日、県立武道館で行われ、決勝で女子の仲西は41-30で神森を破って3年ぶり13

度目の頂点に立った。男子の琉球コラソンU15は48-23で浦添を制し、初優勝した。

【男子】  
▽準決勝  
琉球コラソンU15 45-18 港川  
浦添 25-23 神森

▽3位決定戦

神森 24-17 港川

▽決勝  
琉球コラソンU15 48(21-13)-23 浦添

【女子】

▽準決勝  
仲西 42-28 ザ・テラスホテルズ名

護U15 26-23 浦西

▽3位決定戦  
ザ・テラスホテルズ名 30-19 浦西

護U15

▽決勝  
仲西 41(20-13)-30 神森

## 多彩な攻め発揮

### ハイライト

女子仲西は、3月に全国8強入りした実力を発揮。司令塔の石川奈南、攻撃的なポジション「左45度」の大田千紗を中心に長短のシュートを重ね、ライバルの神森を41-30で破って3年ぶりの頂点をつかんだ。

仲西の武器は多彩な攻撃だ。ジグザグに走って相手守備の間を進む石川のスピードに加え、大田のロングシュートや比嘉優月香のフェイントで圧倒。相手が引いても前に出ても得点できる強さを見せ

つけた。石川は「うちの攻撃は相手のどんな守りにも対応できる」と胸を張る。緊張から序盤は相手に合わせてしまったが、もう一つの武器の脚を使い出すと一気に突き放した。7点差で折り返した後半、気の緩みそうな場面で石川や大田が得点してはチームを引き締めた。

1月の新人大会決勝では1点差で勝った神森に11点差をつけての快勝劇。大田は「優勝できてめっちゃうれしいし、点差もつけられた。夏に向けて抜けがけないようにし、全国大会でもリベンジしたい」と意気盛んだった。(又吉健次)



女子優勝の仲西



女子決勝 仲西・神森 後半、仲西の大田千紗が25点目のシュートを決める。県立武道館(金城拓撮影)

## コラソンU15 初V 関係深め 大量48得点

琉球コラソンU15は堅守と圧倒的な攻撃力で初優勝した。運動能力は高いが、3月の全国大会で初戦敗退を喫したのを機に周囲との関係を意識。守備の要の糸数陽希は「みんなかばらばらになりそうな時は話し合ってきた。チームに規律が育ってきたと思う」と手応えを得た様子だった。

高い技術の選手が集まっているため単独でプレーし、関係がたななかった。だが全国レベルの

試合を見て、「自分たちもこんなプレーがしたいと思った」と司令塔の古謝虎太郎は振り返る。

決勝では以前なら強引にシュートを打った場面でも、フリーの選手を探すなど変化が見えた。課題の守備ではパスカットから速攻に移る場面も多く、48得点の驚異的な攻撃につながった。糸数は「全国で優勝したい。沖縄で競っている訳にはいかない」と鼻息が荒かった。(又吉健次)



男子優勝のコラソンU15



男子決勝 コラソンU15-浦添 後半、相手シュートを止めるコラソンU15の譜久島一光

B.L

島根に9  
〈第57〉

キングス無双16連勝

フルーク球コスは松江第5782で根スに勝利した。今季の録を16に伸ばし、連敗とした。

キングスは第1ク守備からリズムをトトなどから攻撃に転じた。第2Qは一時3げられたが、脳真大得点して54-43で前第3Qも3点差で突が、5連続得点で突まで広げた。第4Gげを許さなかった。

キングスの次戦はで同一カードを戦

琉球 32-2  
44勝13敗 97 22-2  
22-1  
91-5